

未就園児 はじめてのおつかい



未就学のお子様は 人と関わりながら様々なことを学んでいきます。

近年、少子化の影響だったり、AI 開発が進んだりとお子さんを取り巻く環境が大きく変わっています。

欲しい物はデパートやスーパー、もしくはインターネットで購入することが増えているのではないのでしょうか。

便利になる一方で使わない語彙が増え、人との関わりが薄くなりつつあります。例えば商店街などに行き、実際にお店の人と「どのお魚がおすすめですか？」などと会話することでコミュニケーション能力が向上します。

「八百屋さん」というお店を知り、野菜や果物の分類を理解することができます。小学校ではこのような体験・経験不足を危惧し、生活体験を豊かにするために「生活科」という授業があります。

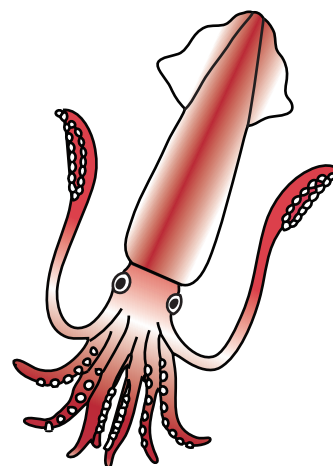
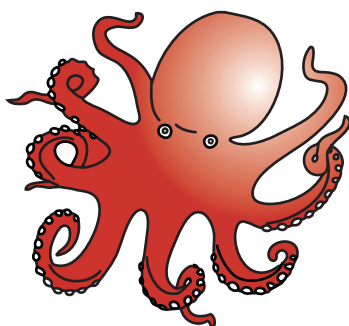
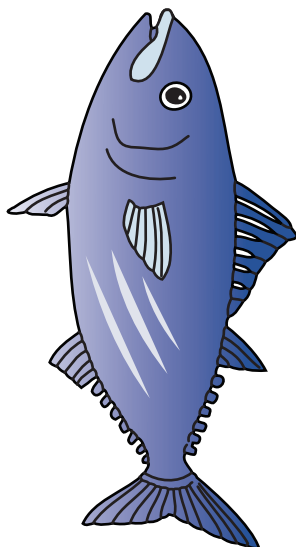
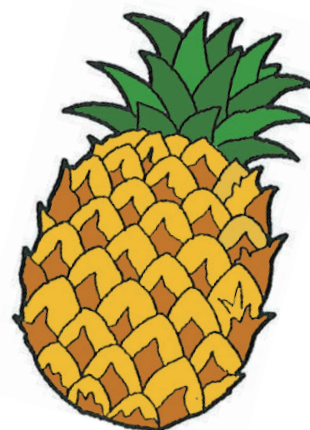
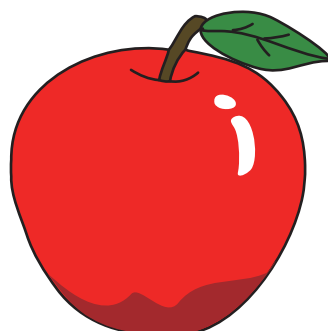
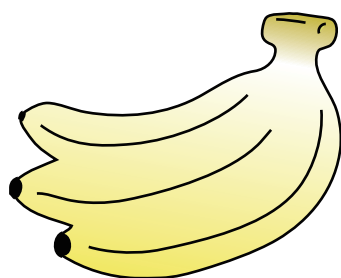
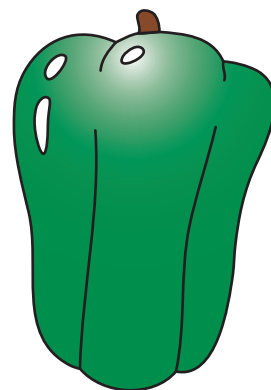
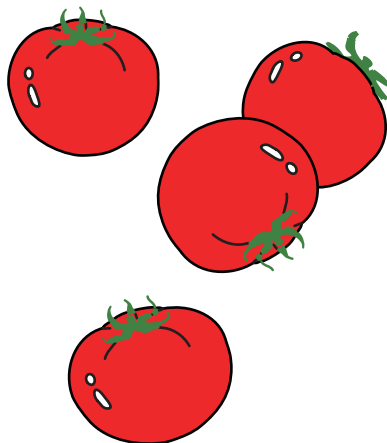
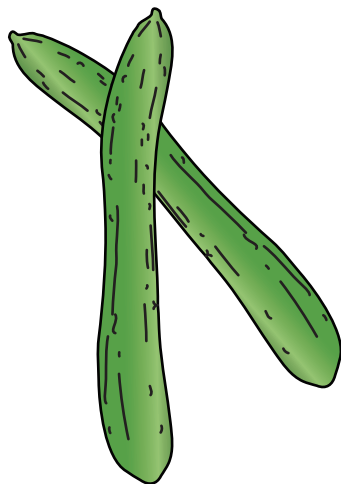
生活体験の豊かさが思考・理解の基盤となっていきます。

チャイルド・アイズでは子どもたちが大好きなお店屋さんごっこをしながらどんなものが売っているのかを理解します。

「リスさんがお花と靴を買ってきました」という指示に従い、地図上を移動し、お買い物を疑似体験します。

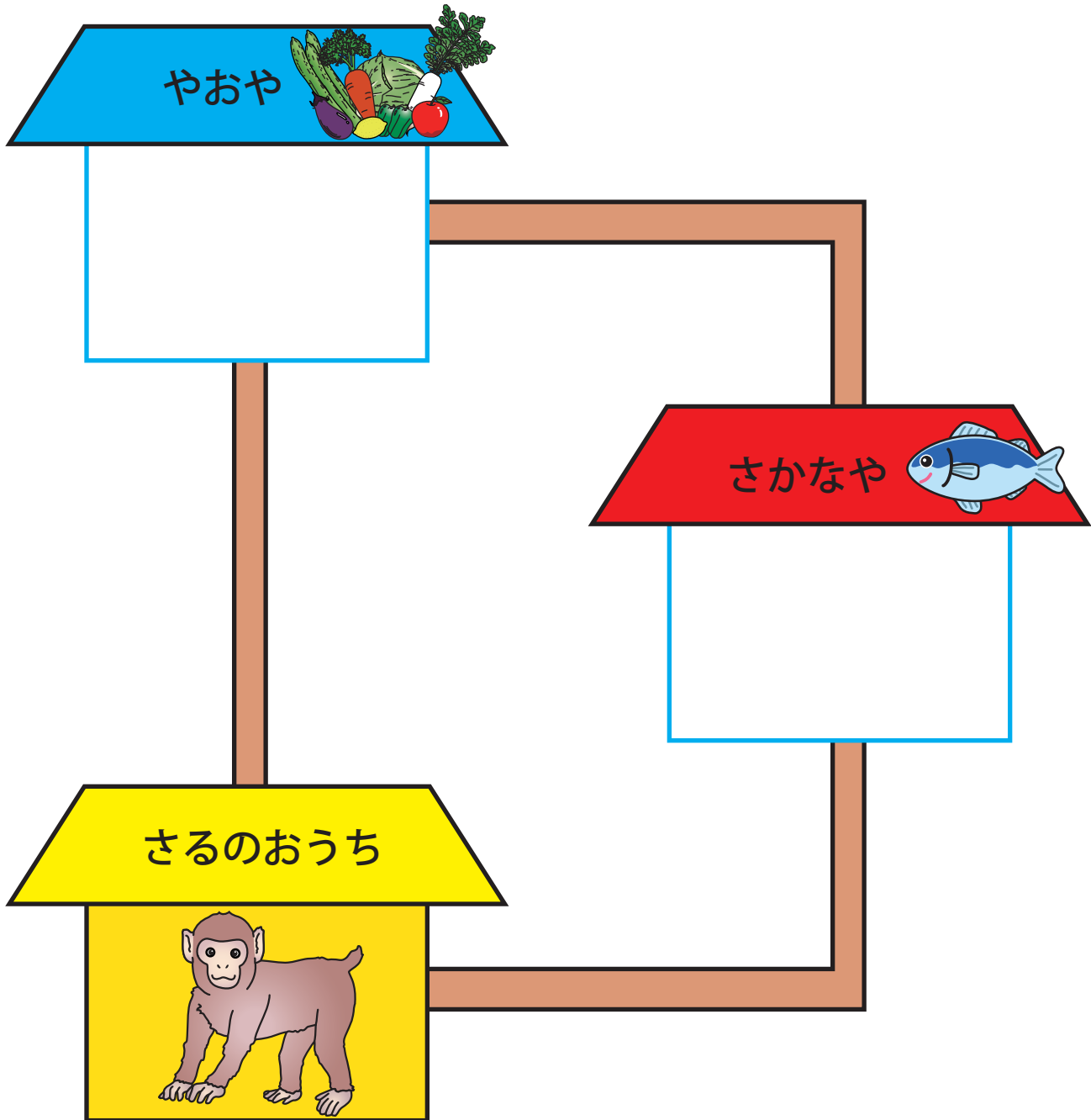
たくさん遊んだ後に実際に商店街などの足を運んでいただくことでお子様の知識が定着します。(小学校3年生 社会科 地域の学習につながります)

D おみせやさんごっこであそぼう 《^う売り物^{もの}シート》



D はじめてのおかいもの たいけんばん 体験版

それぞれの^{みせ}お店に^{しなもの}品物を ^{なら}並べましょう。



^{しじ}指示：「さるさんが やおやさんでりんごときゅうりを買ってきました。」や

「今日の夕飯^{きょう ゆう はん}のおかず^かを買ってきてくれますか。」

「^{さかな びき}魚 1匹とサラダのキュウリとトマトを^{ねが}お願いします。」などと^{しじ}指示を出し、

^{どうろ}道路を^{とお}通ってお^か買い物^{もの}をして^{あそ}遊びましょう。